

てらこやの指導方針

<p>てらこやは学習法を指導する塾 自分で理解できる状態を目指す</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ 英単語の意味・国語の言葉...教科書や辞書で調べる ★ 理科社会は教科書を調べる。数学は似た問題を探す。 ★ 英語は音読を必ずする。毎日10分教科書のCDを聞いて音読して日本語訳。 ★ 高校数学は、学校で習った例題の下の練習を必ずその日のうちに解いて復習。 <p>【生徒】自分でできることは自分でする(必須) ※これをしないと成績は伸びない。どこかで低迷する。</p> <p>【生徒】間違えた問題を「なんで～か」考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 間違えた問題で「なんで～なのか」考えて解決することが勉強。 答えを写すだけの学習は単なる作業。成績は伸びません。 ★ 数学の解き方のチェック・英語の音読のチェック・英単語テスト・数学テスト <p>【講師】生徒を観察して学習法をアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 「なんで～なのか」問いかけて考えているかを常にチェック ★ 目標と一緒に考え、生徒に最適な学習ステップを提案(教材選び・何ページからするか)
<p>教えれば教えるほど成績が上がる？</p>	<p>そうとは限りません。聞き癖がついて自分で考えなくなり自学力はつきません。</p> <p>自学力がないと家や学校での学習の質が下がり、人に聞かないとできない生徒になる</p> <p>成績のいい生徒は、間違えた問題を「なんで～か」自分で考え直す処理能力が高い。</p> <p>てらこやには自学力がついて成績が伸びた生徒が過去にたくさんいます。</p> <p>★ いい質問に対してはどんどん教えます。困っていたら講師からアドバイスすることもあります。</p>
<p>いい質問と悪い質問</p>	<p>いい質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ わからない問題を調べたけど、解説の～の部分が「なんで～なのか」わからない 英語の長文の「～」の部分がどういう構造(主語・動詞など)になっているかわからない 線を引いたり図を書いたりして考えたが、そもそも問題の意味がわからない <p>悪い質問</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 自分でできることを調べもせず先生に聞く(英単語・数学の公式など)⇒調べさせます ★ 問題を読み直したり教科書などで調べたりせず、すぐに「わからない」と投げ出す質問 ⇒答えはすぐに教えず、問題を一緒に読み解き方・考え方を生徒と一緒に考えます。
<p>指導時間は等分割ではありません</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★ 講師1人につき生徒3人の90分の個別指導は、各生徒を30分ずつ指導するサービスではありません。 ★ 講師は正しい学習ができていないかチェックしています。正しい学習を家や学校でもできることを目指しているからです。また学習進度を管理して適切なレベルの教材を与えます。 ★ 担当生徒の学習状況によって、指導ごとと生徒ごとに指導時間が異なる場合があります。 ★ 「えこひいき」をしているわけではありません。予めご了承くださいませ。